

【名前空間】urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:camt.052.001.07

version

No.	Message Element												<XML Tag>	Or	Mult.	ComplexType	SimpleType	SimpleTypeの定義
1	Document												<Document>		[1..1]	Document		
2	Bank To Customer Account Report												<BkToCstmrAcctRpt>		[1..1]	BankToCustomerAccountReportV07		
3	Group Header												<GrpHdr>		[1..1]	GroupHeader73		
4	Message Identification												<MsgId>		[1..1]		Max35Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="35"
5	Creation Date Time												<CreDtTm>		[1..1]		ISODateTime	
57	Report												<Rpt>		[1..n]	AccountReport22		
58	Identification												<Id>		[1..1]		Max35Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="35"
72	Creation Date Time												<CreDtTm>		[0..1]		ISODateTime	
73	From To Date												<FrToDt>		[0..1]	DateTimePeriod1		
74	From Date Time												<FrDtTm>		[1..1]		ISODateTime	
75	To Date Time												<ToDtTm>		[1..1]		ISODateTime	
80	Account												<Acct>		[1..1]	CashAccount36		
81	Identification												<Id>		[1..1]	AccountIdentification4Choice		
83	Other												<Othr>		[1..1]	GenericAccountIdentification1		
84	Identification												<Id>		[1..1]		Max34Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="34"
89	Type												<Tp>		[0..1]	CashAccountType2Choice		
91	Proprietary												<Prtry>		[1..1]		Max35Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="35"
93	Name												<Nm>		[0..1]		Max70Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="70"
94	Owner												<Ownr>		[0..1]	PartyIdentification125		
107	Identification												<Id>		[0..1]	Party34Choice		
108	Organisation Identification												<OrgId>		[1..1]	OrganisationIdentification8		
110	Other												<Othr>		[0..n]	GenericOrganisationIdentification1		
111	Identification												<Id>		[1..1]		Max35Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="35"
112	Scheme Name												<SchmeNm>		[0..1]	OrganisationIdentificationSchemeName1Choice		
113	Code												<Cd>		[1..1]		ExternalOrganisationIdentification1Code	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="4"
137	Service												<Svr>		[0..1]	BranchAndFinancialInstitutionIdentification5		
138	Financial Institution Identification												<FinInstnId>		[1..1]	FinancialInstitutionIdentification8		
140	Clearing System Member Identification												<ClrSysMmbld>		[0..1]	ClearingSystemMemberIdentification2		
144	Member Identification												<Mmbld>		[1..1]		Max35Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="35"
145	Name												<Nm>		[0..1]		Max140Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="140"
163	Branch Identification												<BrnchId>		[0..1]	BranchData2		
164	Identification												<Id>		[0..1]		Max35Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="35"
165	Name												<Nm>		[0..1]		Max140Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="140"
226	Balance												<Bal>		[0..n]	CashBalance8		
227	Type												<Tp>		[1..1]	BalanceType13		
228	Code Or Proprietary												<CdOrPrtry>		[1..1]	BalanceType10Choice		
229	Code												<Cd>		[1..1]		ExternalBalanceType1Code	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="4"
243	Amount												<Amt Ccy="JPY">		[1..1]	ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount		
244	Credit Debit Indicator												<CdtDbtInd>		[1..1]		CreditDebitCode	xs.enumeration value="CRDT" xs.enumeration value="DBIT"
245	Date												<Dt>		[1..1]	DateAndDateTime2Choice		
246	Date												<Dt>		[1..1]		ISODate	
254	Transactions Summary												<TxSmmry>		[0..1]	TotalTransactions6		
255	Total Entries												<TtlNtries>		[0..1]	NumberAndSumOfTransactions4		
256	Number Of Entries												<NbOfNtries>		[0..1]		Max15NumericText	xs.pattern value="[0-9][1..15]"
261	Total Credit Entries												<TtlCdtNtries>		[0..1]	NumberAndSumOfTransactions1		
262	Number Of Entries												<NbOfNtries>		[0..1]		Max15NumericText	xs.pattern value="[0-9][1..15]"
263	Sum												<Sum>		[0..1]		DecimalNumber	xs.fractionDigits value="17" xs.totalDigits value="18"
264	Total Debit Entries												<TtlDbtNtries>		[0..1]	NumberAndSumOfTransactions1		
265	Number Of Entries												<NbOfNtries>		[0..1]		Max15NumericText	xs.pattern value="[0-9][1..15]"
266	Sum												<Sum>		[0..1]		DecimalNumber	xs.fractionDigits value="17" xs.totalDigits value="18"
298	Entry												<Ntry>		[0..n]	ReportEntry9		
300	Amount												<Amt Ccy="JPY">		[1..1]	ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount		
301	Credit Debit Indicator												<CdtDbtInd>		[1..1]		CreditDebitCode	xs.enumeration value="CRDT" xs.enumeration value="DBIT"
302	Reversal Indicator												<RvslInd>		[0..1]		TrueFalseIndicator	
303	Status												<Sts>		[1..1]	EntryStatus1Choice		
304	Code												<Cd>		[1..1]		ExternalEntryStatus1Code	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="4"
306	Booking Date												<BookDt>		[0..1]	DateAndDateTime2Choice		
307	Date												<Dt>		[1..1]		ISODate	
309	Value Date												<ValDt>		[0..1]	DateAndDateTime2Choice		
310	Date												<Dt>		[1..1]		ISODate	
319	Bank Transaction Code												<BkTxCd>		[1..1]	BankTransactionCodeStructure4		
325	Proprietary												<Prtry>		[0..1]	ProprietaryBankTransactionCodeStructure1		
326	Code												<Cd>		[1..1]		Max35Text	xs.minLength value="1" xs.maxLength value="35"

設定内容

企業が送信した取引依頼を一意に特定できる受付番号を設定する。  
・形式: "YYYYMMDDhhmmssnnnnnn"  
・YYYYMMDD→日付  
・hhmmss→時刻  
・nnnnnn→番号

全銀(ヘッダー)における「作成日」を設定する。  
全銀(ヘッダー)では「YYYYMMDD」(和暦)形式のため、「YYYY-MM-DD」形式に変換後、時刻は「00:00:00」として設定する。  
・形式: "YYYY-MM-DDThhmmss"  
・例: 2017-03-06T00:00:00

企業へ送信する結果ファイルの範囲内でユニークとなる、「入出金取引明細情報」単位の識別番号。  
・形式: 数字連番

全銀(ヘッダー)における「作成日」を設定する。全銀(ヘッダー)では「YYYYMMDD」(和暦)形式のため、「YYYY-MM-DD」形式に変換後、時刻は「00:00:00」として設定する。  
・形式: "YYYY-MM-DDThhmmss"  
・例: 2017-03-06T00:00:00

全銀(ヘッダー)における「勘定日(自)」を設定する。全銀(ヘッダー)では「YYYYMMDD」(和暦)形式のため、「YYYY-MM-DD」形式に変換後、時刻は「00:00:00」として設定する。  
・形式: "YYYY-MM-DDThhmmss"  
・例: 2017-03-06T00:00:00

全銀(ヘッダー)における「勘定日(至)」を設定する。全銀(ヘッダー)では「YYYYMMDD」(和暦)形式のため、「YYYY-MM-DD」形式に変換後、時刻は「00:00:00」として設定する。  
・形式: "YYYY-MM-DDThhmmss"  
・例: 2017-03-06T00:00:00

全銀(ヘッダー)における「口座番号」を設定する。

以下を設定する。  
・1桁目: 全銀(ヘッダー)における「預金種目」  
・2桁目: 全銀(ヘッダー)における「通帳・証書区分」  
省略された場合は半角スペース文字とする。  
・例: <普通預金、通帳の場合>  
"11"(区切り文字なし)

全銀(ヘッダー)における「口座名」を設定する。  
＜普通口座の場合＞  
本タグを設定する。  
ただし、「[pan.001]総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で「金融ED情報」と「受取人法人番号(法人マイナバー)」のいずれかが設定されていない場合、項目20<Ownt>から項目26<Cd>のタグを設定しない。  
＜定期性口座の場合＞  
項目20<Ownt>から項目26<Cd>のタグを設定しない。

＜普通口座の場合＞  
「[pan.001]総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で「金融ED情報」および「受取人法人番号(法人マイナバー)」に値が設定されていた場合、「[pan.001]総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で連携された「受取人法人番号(法人マイナバー)」を設定する。  
＜定期性口座の場合＞  
本タグは設定しない。

＜普通口座の場合＞  
「TXD」を設定する。  
＜定期性口座の場合＞  
本タグは設定しない。

全銀(ヘッダー)における「銀行コード」を設定する。

全銀(ヘッダー)における「銀行名」を設定する。

全銀(ヘッダー)における「支店コード」を設定する。

全銀(ヘッダー)における「支店名」を設定する。

一つ目のB4b

二つ目のB4b

固定値"OPAV"を設定する。

全銀(ヘッダー)における「取引前残高」を設定する。  
全銀(ヘッダー)における「貸越区分」(多省略せず、「取引前残高」(多省略した場合は「0」)を設定する。

全銀(ヘッダー)における「貸越区分」を設定する。  
＜プラスの場合＞  
"CRDT"を設定する。  
＜マイナスの場合＞  
"DBIT"を設定する。

全銀(ヘッダー)における「取引前残高」を省略せず、「貸越区分」を省略した場合、本タグには「CRDT」を設定する。

全銀(ヘッダー)における「勘定日(自)」を設定する。全銀(ヘッダー)の「YYYYMMDD」(和暦)形式を「YYYY-MM-DD」形式に変換して設定する。  
・形式: "YYYY-MM-DD"  
・例: 2017-03-06

全銀(ヘッダー)における「データレコード件数」を設定する。

全銀(ヘッダー)における「入金件数」を設定する。

全銀(ヘッダー)における「入金額合計」を設定する。

全銀(ヘッダー)における「出金件数」を設定する。

全銀(ヘッダー)における「出金額合計」を設定する。

全銀(データ)が0件の場合、項目60<Ntry>から項目173<AddtlNtry>のタグを設定しない。

全銀(データ)における「取引金額」を設定する。  
＜入金の場合＞  
"CRDT"を設定する。  
＜出金の場合＞  
"DBIT"を設定する。

「取引区分」が「19」(訂正)の場合は判定条件は以下のとおりとなる。  
＜入金の場合＞  
"DBIT"を設定する。  
＜出金の場合＞  
"CRDT"を設定する。

＜全銀(データ)における「取引区分」が「19」(訂正)の場合＞  
"true"を設定する。  
＜全銀(データ)における「取引区分」が「19」(訂正)以外の場合＞  
本タグは設定しない。

固定値"BOOK"を設定する。

全銀(データ)における「勘定日」を設定する。全銀(データ)の「YYYYMMDD」(和暦)形式を「YYYY-MM-DD」形式に変換して設定する。  
・形式: "YYYY-MM-DD"  
・例: 2017-03-06

全銀(データ)における「預入・払出日」を設定する。通常は勘定日と同日であるが、その場合には勘定日と同一年月日を入力する。  
・形式: "YYYY

[illegible]

【名前空間】urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:camt.052.001.07											version											
No.	Message Element										<XML Tag>	Or	Mult	ComplexType	SimpleType	SimpleTypeの定義		設定内容				
730	+	+	+	+	+	+	+	+	Reason		<Rsn>		[0..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	*	<普通口座の場合> 本タグは設定しない。 <定期性口座の場合> 全銀(データ)における「期間(1)」がすべて「0」の場合 全銀(データ)における「期間(2)」を設定する。 <上記以外の場合> 全銀(データ)における「期間(1)」を設定する。	<普通口座の場合> 本タグは設定しない。 <定期性口座の場合> 全銀(データ)における「事後期間」を設定する。	N/A	N/A	
735	+	+	+	+	+	+	+	Related Parties			<RltdPties>		[0..1]	TransactionParties4			*	<普通口座の場合> 本タグを設定する。 ただし、「振込依頼人名または契約者番号」、「振込依頼人組織識別詳細情報」、および「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー)情報」が未設定となる場合、項番124<RltdPties>から項番136<Cd>のタグを設定しない。 <定期性口座の場合> 項番124<RltdPties>から項番136<Cd>のタグを設定しない。	<普通口座の場合> 本タグを設定する。 ただし、「振込依頼人名または契約者番号」、「振込依頼人組織識別詳細情報」、および「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー)情報」が未設定となる場合、項番124<RltdPties>から項番136<Cd>のタグを設定しない。 <定期性口座の場合> 項番124<RltdPties>から項番136<Cd>のタグを設定しない。	N/A	N/A	
820	+	+	+	+	+	+	+	Debtor			<Dbtr>		[0..1]	Party35Choice			*					
821	+	+	+	+	+	+	+	Party			<Pty>		[1..1]	PartyIdentification125.1			*					
822	+	+	+	+	+	+	+	Name			<Nm>		[0..1]		Max140Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="140"	*	<普通口座の場合> 全銀(データ)における「振込依頼人名または契約者番号」を設定する。 <定期性口座の場合> 本タグは設定しない。		N/A		
834	+	+	+	+	+	+	+	Identification			<Id>		[0..1]	Party34Choice			*					
835	+	+	+	+	+	+	+	Organisation Ident			<OrgId>		[1..1]	OrganisationIdentification8			*					
837	+	+	+	+	+	+	+	Other			<Othr>		[0..n]	GenericOrganisationIdentification1			*	2つ目の<Othr>  一つ目の<Othr>  全銀(データ)における「振込依頼人コード」が未設定の場合、項番837<Othr>から項番840<Cd>のタグを設定しない。	<普通口座の場合> 本タグを設定する。 ただし、「[psan.001]総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で「金融EDI情報」と「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー)」のいずれかが設定されていない場合、項番837<Othr>から項番840<Cd>のタグを設定しない。 <定期性口座の場合> 項番837<Othr>から項番840<Cd>のタグを設定しない。	N/A	N/A	
838	+	+	+	+	+	+	+	Identification			<Id>		[1..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	*	<普通口座の場合> 全銀(データ)における「振込依頼人コード」を設定する。 <定期性口座の場合> 本タグは設定しない。	<普通口座の場合> 「[psan.001]総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で「金融EDI情報」および「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー)」に値が設定されていた場合、「[psan.001]総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で連携された「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー)」を設定する。 <定期性口座の場合> 本タグは設定しない。	N/A	N/A	
839	+	+	+	+	+	+	+	Scheme Name			<SchmeNm>		[0..1]	OrganisationIdentificationSchemeName1Choice			*	<普通口座の場合> 本タグを設定する。 <定期性口座の場合> 項番131<SchmeNm>から項番132<Cd>のタグを設定しない。	N/A	N/A	N/A	
840	+	+	+	+	+	+	+	Code			<Cd>		[1..1]		ExternalOrganisationIdentification1Code	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="4"	*	固定値"BAK"を設定する。	<普通口座の場合> "TXID"を設定する。 <定期性口座の場合> 本タグは設定しない。	N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Related Agents			<RltdAgts>		[0..1]	TransactionAgents4			*	「仕向金融機関情報」および「償店番号情報」が未設定となる場合、項番137<RltdAgts>から項番146<Cd>のタグを設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Debtor Agent			<DbtrAg>		[0..1]	BranchAndFinancialInstitutionIdentification5.1			*	<普通口座の場合> 本タグを設定する。 ただし、「仕向金融機関詳細情報」および「仕向支店情報」が未設定となる場合、項番138<DbtrAg>から項番142<Nm>のタグを設定しない。 <定期性口座の場合> 項番138<DbtrAg>から項番142<Nm>のタグを設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Financial Institution Ident			<FinInstId>		[1..1]	FinancialInstitutionIdentification8.1			*				N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Name			<Nm>		[0..1]		Max140Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="140"	*	<普通口座の場合> 全銀(データ)における「仕向銀行名」を設定する。 <定期性口座の場合> 本タグは設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Branch Identification			<BrnchId>		[0..1]	BranchData2.1			*	全銀(データ)における「仕向店名」が未設定の場合、項番141<BrnchId>から項番142<Nm>のタグを設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Name			<Nm>		[0..1]		Max140Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="140"	*	<普通口座の場合> 全銀(データ)における「仕向店名」を設定する。 <定期性口座の場合> 本タグは設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Creditor Agent			<CdrAg>		[0..1]	BranchAndFinancialInstitutionIdentification5.2			*	全銀(データ)における「償店番号」が未設定の場合、項番143<CdrAg>から項番146<Cd>のタグを設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Branch Identification			<BrnchId>		[0..1]	BranchData2.2			*				N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Identification			<Id>		[0..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	*	全銀(データ)における「償店番号」を設定する。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Related Remittance Information			<RltdRmtInf>		[0..10]	RemittanceLocation4			*	<普通口座の場合> 本タグを設定する。 ただし、全銀(データ)における「EDI情報」が未設定の場合、項番147<RltdRmtInf>から項番148<RmtId>のタグを設定しない。 <定期性口座の場合> 項番147<RltdRmtInf>から項番148<RmtId>のタグを設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Remittance Identification			<RmtId>		[0..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	*	<普通口座の場合> 全銀(データ)における「EDI情報」を設定する。 <定期性口座の場合> 本タグは設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Remittance Information			<RmtInf>		[0..1]	RemittanceInformation15			*	<普通口座の場合> 本タグを設定する。 ただし、該当する金融EDI情報が本システムに存在しない場合、項番149<RmtInf>から項番150<Ustrd>のタグを設定しない。 <定期性口座の場合> 項番149<RmtInf>から項番150<Ustrd>のタグを設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Unstructured			<Ustrd>		[0..n]		Max140Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="140"	*	<普通口座の場合> 本システムから取得した「金融EDI情報」を設定する。 <定期性口座の場合> 本タグは設定しない。		N/A	N/A	
###	+	+	+	+	+	+	+	Related Dates			<RltdDts>		[0..1]	TransactionDates3			*	N/A		「交換呈示日」および「日付識別情報」が未設定となる場合、項番167<RltdDts>から項番172<Dt>のタグを設定しない。 全銀(データ)における「交換呈示日」を設定する。全銀(データ)は「YYMMDD」(和暦)形式のため、「YYYY-MM-DD」形式に変換後、時刻は「00:00:00」として設定する。 ・形式:「YYYY-MM-DDThmmss」 ・例:2017-03-06T00:00:00 全銀(データ)における「不渡還日」が未設定の場合、項番169<Prtry>から項番172<Dt>のタグを設定しない。 固定値"Dishonored Return Date"を設定する。		
###	+	+	+	+	+	+	+	Acceptance Date Time			<AcceptncDtTm>		[0..1]		ISODateTime		*	N/A				
###	+	+	+	+	+	+	+	Proprietary			<Prtry>		[0..n]	ProprietaryDate3			*	N/A				
###	+	+	+	+	+	+	+	Type			<Tp>		[1..1]		Max35Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="35"	*	N/A				
###	+	+	+	+	+	+	+	Date			<Dt>		[1..1]	DateAndDateTime2Choice			*	N/A				
###	+	+	+	+	+	+	+	Date			<Dt>		[1..1]		ISODate		*	N/A			全銀(データ)における「不渡還日」を設定する。全銀(データ)の「YYMMDD」(和暦)形式を「YYYY-MM-DD」形式に変換して設定する。 ・形式:「YYYY-MM-DD」 ・例:2017-03-09	
###	+	+	+	+	+	+	+	Supplementary Data			<SplmtryData>		[0..n]	SupplementaryData1			*					
###	+	+	+	+	+	+	+	Envelope			<Envlp>		[1..1]	SupplementaryDataEnvelope1			*					
###	+	+	+	+	+	+	+	Cross Industry Remittance			<CrossIndustryRemittanceAdvice>		[1..1]				*	xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:camt.052.001.07"				
###	+	+	+	+	+	+	+	Additional Entry Information			<AddtlEntryInf>		[0..1]		Max500Text	xs:minLength value="1" xs:maxLength value="500"	*	以下を設定する。「全銀(データ)における「摘要内容」&"(半角コロン)」&"全銀(データ)における「ゲーム」&"(半角コロン)」&"(半				